



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2025年4月11日

企業・団体名 とやま生活協同組合

代表者名 代表理事 理事長 寺岡 富美夫

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 事業・活動を通して、温室効果ガス削減に取り組めます。</p> <p>【実施状況】 ① 2024年10月に小規模多機能型居宅介護事業所「輝かみいひ」にも太陽光発電を設置し、太陽光発電を設置している事業所は6カ所になりました。発電した電力は自家消費しており、余剰となった電力は売電しています。また、外部から調達する電力の再生可能エネルギー100%電力化を進め、とやま生協の年間電力使用量の97%が再生可能エネルギー由来となりました。 ② 太陽光発電による年間の発電量は102万kWh(一般家庭244世帯の年間電気使用量(全国平均)に相当)で、そのうち自家消費した電力量は72万kWhで、とやま生協の年間電力使用量の12%を占め、328tのCO₂排出量の削減につながりました。 ③ 2024年度における、とやま生協のCO₂実排出量は1,467tで、これは「2013年度比で60%削減」に相当します。 ④ 組合員に呼び掛けて、くらしの中での温室効果ガス削減について考える一つの機会として、無理のない範囲で、ご家庭の1ヵ月間の電気使用量を削減する「みんなで節電アクション」に取り組めました。155世帯507人が参加し、参加者全員で削減できた電気使用量は10世帯分の1ヵ月の電気使用量(全国平均)にあたる3,475kWhとなり、杉の木119本が1年間に吸収できる量に相当する1,670kgのCO₂が削減できました。 ④ 生物多様性保全の取り組みでは、いきものコレクションアプリ「バイオーム」を使っての里山の生きもの探しや、現地ナチュラリストのお話を聞きながら植物や昆虫を観察するなど、豊かな生態系を育む大切さを親子で学び、環境学習会を開催しました。</p>
2	<p>【目標】 助け合いの組織として、平和で公正な社会づくりを進めます。</p> <p>【実施状況】 ① 国際支援活動として、ガザ人道危機緊急募金やウクライナ緊急募金を含むユニセフ募金(2,566人、217万円)や、ご家庭に眠っている書損じ・未使用のハガキや切手、商品券などを集めて国際支援をする「書損じハガキetc.回収キャンペーン」(認定NPO法人ハンガー・フリー・ワールド主催、892件・143万円相当の協力)などに取り組めました。 ② 災害支援活動として、能登半島地震に対する「災害緊急募金」(2024年1月～5月実施/12,455人、約2,200万円)、能登半島地震と能登豪雨災害への「災害支援募金」(2024年9月～2025年3月/7,400人、約1,100万円)に取り組めました。 ③ 能登半島地震の発災直後から、被災地への救援物資のお届けやボランティアセンターの運営支援、炊き出し等のボランティア活動をはじめ、被災されたCO・OP共済加入組合員へのお見舞い活動、石川県の生協「コープいしかわ」への業務支援などを行ってきました。2024年11月には石川県輪島市へ、2025年2月と3月には氷見市へのボランティアバスを運行し、石川県輪島市では〈土砂の掻き出し〉や〈土砂を詰めた土のうの運び出し〉など、氷見市では〈被災住宅の片づけ〉や〈生活ごみを含めた残置物を分別しながら袋に詰める作業〉、〈残置物をトラックに積み込んで災害ごみ仮置き場へ運ぶ作業〉、〈現住所への家財の移動作業〉などの災害ボランティア活動に組合員と職員がともに取り組めました。 ④ ハラスメント防止を目的に、ガイドブックの配布やアンケートの実施、管理職向けの研修会を実施しました。</p>
3	<p>【目標】 組合員とともにエシカル消費、食品ロス削減、リサイクル活動に取り組めます。</p> <p>【実施状況】 ① エシカル消費対象商品の普及に取り組み、エシカル消費対象商品の供給高は19億1,348万円(前年比112%)、供給点数は382万4,420点(前年比109%)となりました。また富山県「令和6年度県民総参加のSGDs普及啓発補助金」の交付を受けて実施した「SDGsアンケート」には1,866人の参加があり、「エシカル消費」の理解度は36%と、消費者庁が令和6年10月に実施した調査における全国値7.5%を大きく上回りました。 ② フードドライブは店舗、各事業所、イベントで取り組み、2,476点・617kgの食品を提供いただき、社会福祉団体の他、奥能登地域への支援物資としてお届けしました。 ③ 宅配配達時に回収可能な資源について案内し、生協事業で排出される資源のリサイクルに取り組めました。 ④ みなみ店がこの間行ってきた〈フードドライブ〉、〈廃油回収〉、〈ノートレーやエコトレー化〉などが評価され、「とやまエコ・ストア連絡協議会会長賞」を受賞しました。</p>